

園へ 甲子園 山形大 日大

羽	黒	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
日大	山形	0	1	0	0	0	0	0	5	0	X		6

6 - 4

高校野球山形大会決勝

羽黒下し2年連続

(羽) 斎藤、柴田 - 中村将 (日) 阿部 - 斎藤
▽本 = 佐藤優 (羽)
▽三 = 平、舟生 (日)、斎藤 (羽)
▽二 = 栗野、阿部 (日)



接戦の末に2年連続優勝を飾り歓喜に沸く日大山形ナイン
|| 中山町・県野球場

第89回全国高校野球選手権山形大会最終日は26日、中山町の県野球場で決勝を行い、日大山形が羽黒を6対4で下し優勝した。日大は2年連続15度目の栄冠。来月8日、兵庫県の甲子園球場で開幕する全国大会に県代表として出場する。

先発は日大阿部拓也、羽黒斎藤駿介。日大が二回裏に6番栗野亮の二塁打で先制したが、羽黒は直後の三回表に相手守備の乱れを突いて2点を挙げ逆転に成功。四回に4番佐藤優の左越えソロ本塁打、五回に2番米畑陽介の適時打で追加点を奪った。

しかし、日大は七回、1点を返してなお一死、一、二塁で3番舟生源太が右中間に同点三塁打。武田渉が四球でつなぐと、今大会不振だった5番岡崎剛典が羽黒の救援柴田ビクトルから左前に殊勲の逆転打を放った。